

# 第40回櫻杯争奪相撲選手権大会実施要項

【兼第34回わんぱく相撲全国大会鳥取県予選(男子の部)】

【兼第54回中国相撲選手権大会鳥取県予選(女子の部)】

## 1. 名称と主旨

櫻杯争奪相撲選手権大会と称し、郷土が生んだ第53代横綱琴櫻関の顕彰並びに相撲熱の高揚と選手底辺の拡大と共に青少年の健全な育成を願い、更には倉吉春祭りの盛り上げを図る。

## 2. 主催

桜相撲振興協議会

## 3. 主管

(一社)倉吉青年会議所

## 4. 共催

鳥取県相撲連盟 (一社)東伯青年会議所 (一社)境港青年会議所

## 5. 協賛

倉吉市・倉吉春まつり振興会

## 6. 特別後援

新日本海新聞社・鳥取県桜友会・三徳山三佛寺・JA 鳥取中央・山陰合同銀行

## 7. 後援

鳥取県・鳥取県教育委員会・倉吉市教育委員会・鳥取市教育委員会・米子市教育委員会・境港市教育委員会・湯梨浜町教育委員会・北栄町教育委員会・三朝町教育委員会  
倉吉市商工会議所・公益社団法人日本青年会議所中国地区鳥取ブロック協議会  
琴浦町教育委員会・鳥取県小学校長会・倉吉市小学校長会・東伯郡小学校長会  
鳥取県中学校体育連盟・中部小学校体育連盟・日本海テレビ放送  
日本海ケーブルネットワーク・NHK 鳥取放送局・山陰放送

## 8. 期 日

平成30年4月29日(日) 開会式 8:00～

## 9. 会 場

倉吉市営すもう広場 (雨天決行)

## 10. 出場資格

学校推薦に限る

## 11. 競技規定

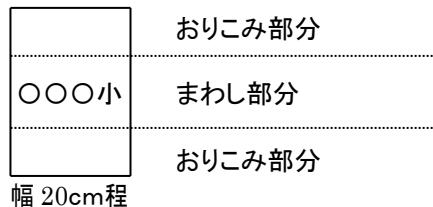
(公財)日本相撲連盟大会競技会規定及び審判規定で行う。

小学校低学年はまわし、又はサランを使用。

高学年は、まわしを使用。

新相撲(女子)については、アンダーショーツの上にまわしを着用する。(上がTシャツ、下が短パンも認める)

まわしに校名をつけて下さい。(下記を参考にして下さい)



## 12. 競技方法

### ☆団体戦

- ・ トーナメント方式で行う。
- ・ 5人制(学年2年生～6年生)の種別に行う。
- ・ 各校1チームまで参加を認める。
- ・ 新たに合併した小学校については、合併年度のみ特例として旧小学校分のチーム数まで認める。
- ・ 新相撲(女子)は、3人制の団体戦を行う(4年生以上)
- ・ 男子のチームに女子、女子のチームに男子は出場できないものとする。

### 各チーム構成

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
小学校男子	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
小学校女子	4年生以上	なし	4年生以上	なし	4年生以上

\* (小学生男子の部) 都合による学年のくり上げは認めるが、その逆は認めない。

- 例) ○先鋒2年次鋒2年中堅3年副将5年大将6年 ×先鋒2年次鋒3年中堅5年副将5年大将6年  
例) ○先鋒2年次鋒3年中堅4年副将5年大将5年 ×先鋒3年次鋒3年中堅4年副将5年大将6年

### ☆個人戦

- ・ 小学校の部(4年生・5年生・6年生)として行う。(小学校低学年2～3年生は行わない)
- ・ 小学校の部については1校につき4、5、6年生 各学年男女5名までとし、各学年ごとに行う。
- ・ 小学校の部(4年生・5年生・6年生)の全国大会出場権は県内小学生のみとする。  
(わんぱく相撲全国大会鳥取県予選を兼ねるため)
- ・ トーナメント方式で行う。
- ・ 新相撲(女子)競技においては、学年別を原則とする。但し、参加人数によっては、リーグ戦とする。
- ・ 新たに合併した小学校については合併年度のみ特例として旧小学校分の出場者数まで認める。
- ・ 女子低学年の部(2～3年生)は行わない事とする。

## 13. 申し込み方法

所定の用紙によって、下記宛に平成30年3月 2日(金)までに申し込むこと。

なお、メール若しくは倉吉青年会議所HP内の登録フォームのみ受け付けします。

〒682-0887 倉吉市明治町1037

(一社) 倉吉青年会議所内

TEL 0858-22-3042 FAX 0858-22-4042

URL : <http://www.kurajc.or.jp/>

E-mail : [info@kurajc.or.jp](mailto:info@kurajc.or.jp)

## 14. 組み合わせ

大会事務局にて行う。

## 15. 監督会議

(小学校の部) 平成30年4月22日(日)10:00より倉吉商工会議所3F 第1会議室に於いて行う。

## 16. 表彰

- ・ 団体戦は男女各3位まで表彰し持ち回りの櫻杯を贈る。個人戦は3位までを表彰する。
- ・ 鳥取県知事より小学校の団体男女から各1チーム、小学校個人の選手の男女から各1名を表彰する。
- ・ 三徳山特別賞として小学生選手の中から1名を表彰する。
- ・ 表彰は、競技終了後、随時執り行う事とする。(ただし各学年個人戦男子、知事賞、三徳山特別賞は、閉会式にて執り行う事とする。)

## 17. その他

- ・ 当日出場選手には、レクリエーション傷害保険に加入します。
- ・ 小学校の部個人戦において、4年生、5年生、6年生の優勝者及び準優勝者は、平成30年7月29日（日）東京（両国国技館）で行われる《第34回わんぱく相撲全国大会》へ出場招待する。
- ・ 小学校の部個人戦（女子の部）において、5年生6年生の優勝者及び準優勝者は、平成30年8月に行われる《第54回中国相撲選手権大会》へ出場して頂きたいと思います。
- ・ 大会当日、暴風警報等により大会の開催に支障をきたす恐れがある場合、大会を延期いたします。  
※大会を延期する場合は当日の午前6時頃に監督へご連絡させていただきます。

### 出場選手の心得（注意事項）

※マナーに関すること（国技「すもう」にふさわしいマナーを守ること。）

1. まわしは、途中でとけないように（特にまえだれ）、しっかりしめること。
2. 手足の爪は、必ず良く切っておくこと。
3. 東西の指定された集合場所に早めに集まること。（3回呼ばれてこない場合には失格となる）
4. たまり（土俵控え）に入れば、ウェア・タオルは身につけないこと。ただし開・閉会式はこのかぎりではない。
5. 名前を呼ばれたら「はい」と返事をしっかりし、土俵上にあがること。
6. 主審の「ハッケヨイ」の掛け声に合わせて立合いを行うこと。
7. 土俵上で笑ったり、ニヤニヤしたりしないこと（けがの原因となる。）
8. 勝ったときのガッツポーズは、見苦しいのでやめること。
9. 取り組みが終わった際、相手に合わせて主審の「礼」の号令で礼をすること。勝った選手はその後「そんきよ」をして勝ち名乗りを受けること。

### ※ルールに関すること

○ 禁じ手は、使わないこと。危険を防止するために、審判規定補足に定められている。

なお、使った場合は、取り直しもしくは反則負けとなる。

禁じ技……①いぞり ②かわずかけ ③さばおり ④きめだし・きめたおし ⑤はり手 ⑥こぶしで打つ  
⑦かみの毛をつかむ ⑧のど輪 ⑨前ぶくろをつかむ ⑩向こうげり ⑪さかゆび ⑫くびかかえこみ  
⑬頭を相手の胸の真中より下に入りこませる ⑭うしろのたてみつをつかむ ⑮かんぬき  
⑯くんでいる時自分のゆびをくみあわす

### ※ 監督へのお願い

- ① 参加申し込み、選手変更はすべてメールでの受付とします。
- ② 参加申し込み締め切りは 平成30年3月2日（金）必着です。
- ③ 選手変更については、平成30年4月29日（日）まで受け付けますが、大会プログラムの変更掲載は平成30年3月31日（土）受付までとなります。（3月末受付までの掲載になるのでお気を付け下さい）
- ④ 参加選手は全員開会式までに、まわしを締めて準備してください。
- ⑤ 表彰は随時執り行うが、閉会式にて各学年男女個人戦3位まで、知事賞、三徳山特別賞を表彰しますので、まわしを締めて必ずお残り下さい。
- ⑥ 個人戦ベスト4までの選手の方は、表彰状を用意いたします。
- ⑦ 運営上、プログラムが変更になる場合がありますので、会場を出る場合は本部役員までお申し出下さい。
- ⑧ 競技進行を円滑に行うため、休憩時間を設けていません。各学校単位にて昼食時間等を取ってください。

各チームの監督の先生は、以上の事項を出場選手に周知徹底の上、進行・運営にご協力賜りますようお願い申し上げます。